

地域に親しまれ信頼される医療をめざして

# 日立病院だより

URL : <http://www.hitachi.co.jp/hospital/kasado/>



## 新企画のご案内

「健康」♥「きれい」を目指すダイエット

### リフレッシュ健診 をおすすめします!

- Lesson 1 health  
あなたの基礎データチェック
- Lesson 2  
ヘルシーランチ試食
- Lesson 3-5  
オーダーメイドプログラムで  
食生活&生活習慣チェック
- Lesson 6  
チャレンジ結果  
before-after

Lesson1~6(6回来院)  
その他にも・・・支援中は、メールやお手紙などで、  
Appearance管理栄養士・保健師が aimed  
あなたのダイエットをサポートします!!

¥15,000

問合せ  
担当・石田・山本

## 利用者の声

■こんなに食べてたの!  
■今までより体を動かすようになりました。  
■間食はあまりしていないと思って  
いたけど、結構食べてますね(苦笑)

■野菜を気をつけて食べるようにし  
たし、運動も頑張った。目標達成で  
きて嬉しい!!

## 実践された方の基礎データ(一部)の変化

実施結果		初日	終了後	差
男性 (30代)	体重	74.2kg	73.2kg	-1.0kg
	体脂肪率	27.3%	22.9%	-4.4%
女性 (70代)	体重	64.1kg	58.9kg	-5.2kg
	体脂肪率	40.4%	37.5%	-2.9%

3ヶ月後  
の結果!

(ご了解を得て掲載させて頂きました)  
みなさん一緒に健康・きれいをめざす  
ダイエットに挑戦してみませんか?

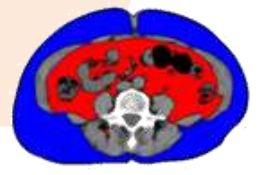
## 内臓脂肪 CT (70代女性)



before(初日)



赤 内臓脂肪  
青 皮下脂肪



after(終了)

## フットケア外来のご案内

- ◆場所 : 内科外来
- ◆日時 : 完全予約制
- ◆対象 : 当院に通院中の糖尿病患者様で  
主治医がフットケアを必要だと  
判断した方
- ◆内容 : 足の観察、手入れ方法の指導、  
足浴、爪切り等



『神経障害』『網膜症』『腎症』は、糖尿病の特  
徴的な3大合併症と言われています。中でも発症  
頻度が最も高いと言われているのが神経障害で  
す。特に末梢神経は糖尿病の影響を受けやす  
く、熱さや痛みに対して鈍くなります。やけどやケ  
ガをしても気付かず、手当てが遅れて傷が大き  
くなり、やがて潰瘍・壊疽へと進行することが少  
数ありません。糖尿病は様々な症状を引き起  
こしますが、多いのは足です。自分の足に関心  
を持ってもらい異変に気がつくようにアドバ  
イス、お手伝いをさせていただくのが私達の  
役割です。

フットケア担当看護師

吉田・井上



# ～けっぱれ東北～



白根先生

岩沼警察署にて初仕事(写真左:白根歯科医師)

3.11の東日本大震災から今日でまる5カ月が経過しました。15,689人の犠牲者をだし、いまだに4,744人の人の行方がわかっていません(8月10日警察庁発表)。80,000人以上がなおかつ避難生活を余儀無くされています。この原稿がみなさんの目にとまる頃には半年が経過して、新しい総理大臣のもとで復興が更に進んでいると思います。

私は、大震災、大津波から2カ月余り経ってから、宮城県警察の要請で、被災地に行って、1週間身元確認のお手伝いをさせていただきました。気仙沼、南三陸、石巻、角田の遺体安置所で仕事をしました。そういう経緯から、みなさんに、この大災害をいつまでも心に留めておいてもらうため、この記事を書くことになりました。もう一度復習してみたいと思います。2011年3月11日14時46分M9.0の地震が三陸沖130km深さ24kmの地点で発生しました。地震に続いて起こった大津波は岩手県から茨城県まで南北500kmにわたって被害を及ぼしました。一番ひどかった場所では高さ38.8mにも達しました。3階立てはもちろん4階立てさえも津波に吞まれてしまいました。3階立てのビルの屋上に車が載っていました。見渡す限り、町は破壊され尽くしていました。道路は寸断され、高速道路も段差だらけで、ちょっと油断するとムチウチ症に成るほど首が打ち付けられました。現地に行ってみるとテレビで見るとはまるで違って、この状況は復興するのはとても不可能と思う程でした。その光景は凄まじく深く脳裏に刻みこまれました。しかし、今週は仙台の七夕をはじめ、東北の夏祭り、そして今夜は被災地の10カ所で一斉に「鎮魂と復興を祈念」した花火大会の様子がテレビで流され、家や家族を失っても、また立ち上がろうとしている東北の底力を感じました。全国が道州制になれば、東北州は必ず全国一の力強い州になると思います。

宮城県ではこれまで何度も大きな地震に見舞われています。その経験から宮城県歯科医師会では、大災害対策マニュアルを作り、H18年から何度もM8.0程度の地震、それに伴う津波を想定して、また新潟県中越

## 歯科部長 白根 忠



地震を教訓にして、被害者のトリアージ選別による救助やご遺体の身元確認の作業の訓練をしていました。死者164人、負傷者数6,170人、内要救出者658人という被害想定でしたが、この度の大震災は、この想定をはるかに上回っていました。石巻市ではご遺体を市の体育館に運びましたが、すぐに一杯になり、急遽、旧青果市場にも運び込みました。検案の先生が「400人視た後ろに500人並べてあった。」と言われました。大町小学校の子供たち60人余りが並べられていた時は、仕事が全く進まない程最悪だったようです。母親、父親の号泣、嗚咽で、馴れた警察官も、すべての人の手が止まり、泣きながら検死を進めたそうです。私が行った時も、悲惨さは変わりません。どうしてこの若さで、どうしてこんな無残な姿で、なんの準備もなく死ななければならなかったのか、なんの罪を犯したらこんな目に遭うことになるのか、考えても考えてもわかりません。誰を恨んだらいいのかもわかりません。この経験は貴重な体験として活かさなければいけません。宮城県では40年に一度大きな地震、津波に襲われています。今夜も石巻で震度4の地震がありました。次には、南海、東海、東南海地震が来ると言われています。山口県、特に私達の住む周南地方は、歴史的に大きな災害に見舞われたことはありませんが、いつ襲われるかわかりません。少なくとも、東日本大震災のことを忘れないことが、心の準備になると思います。機会ある毎に東北を応援しましょう。がんばろう日本、けっぱれ東北。



気仙沼の惨状

蛇足ですが、今年の漢字一字は「絆」だと思います。1995年阪神淡路大震災の時は「震」、2004年、新潟県中越地震の時は「災」でした。今年は広範囲の大震災で人と人の繋がりが話題になりました。12月12日に発表されます。(8.11記す)

# 日立病院プロジェクト活動報告



～日立病院コンセプト：地域に親しまれ信頼される医療をめざします～  
私達日立病院では、「地域に親しまれ信頼される医療をめざして」プロジェクトを立ち上げ、チーム活動をしています。現在第4次プロジェクトとして、『教育』『CM』『美化』の3つの視点からコンセプトに基づき、地域に貢献できるようさまざまな活動しています。

## 教育

～地域に評価される情報発信力のある人材づくり～



7月29～30日、次世代リ  
ーダ研修を実施しました。  
今回の目的は専門的（技術  
的）能力とは別に、リーダ  
として必要な人的能力（ヒ  
ューマンスキル）と、変化  
する環境やニーズに対応す  
る概念化能力（コンセプト  
ヤルスキル）を、経営施策  
やリーダーシップ教育を通じ  
て、能力の向上を図ろうと  
いう内容でした。

普段の業務から離れ、病院収支の仕組みや  
お客様視点とは何か？など日立病院の経  
営面を多角的に見ることができました。



受講者の声

グループ討論では、“病院活性化のために自  
分にできることを考える”をテーマに、他部  
署の人と意見交換でき視野が広がりました。

## CM

～地域への情報発信力のある信頼される病院づくり～

各イベントを通じ、地域の皆様とふれあい、日立病  
院のPR活動をしています。



5月21日に行われた  
日立フェスティバルで  
は健康チェック&健康  
相談コーナーにて大勢  
の地域の方々に喜んで  
いただきました。



笠戸事業所の創立90年記念  
として、車両製造の歴史展を  
行いました。地域の皆様と共  
に歩んだ90年を車両を通じ  
て見て頂きました。

## 美化

～患者さんに「やさしく」「安全で」「きれいな」環境づくり～

“マナー” “花” “設備” について活動しています。



5月27日、“望まれる医  
療スタッフのありかた”  
について接遇講座を開催  
しました。  
また、8月18・23日には、  
お客様より“ありがとう  
”と言っていただける病  
院づくりをテーマに、グ  
ループワーク形式による  
接遇講座を行いました。



「ひとりの1ポラ  
ンティア」企画で  
は、花を飾った  
り、雑草を抜いた  
り、職員自ら院内  
をきれいにしてい  
ます。



# 日立病院イベント開催



## 看護の日

毎年、看護の日にイベントとして血圧測定、体脂肪率測定、血糖測定、健康相談を無料で開催しています。

今年は、5月12日にミニ講演を開催しました。悪天候にもかかわらず、多くのご参加を頂きありがとうございました。



### 介護保険の上手な利用法

社会福祉士 福田 早紀

### 膝・肩簡単ストレッチ

保健師 山本 祥子



## 第2回 日立病院プレゼンテーション



5月26日、地域に親しまれ信頼される医療をめざして各科が活動報告と提案を行いました。お客様の視点で、お客様のニーズを喚起するにふさわしいテーマを持ち、日常の業務を通じてその解決に努力していきたいと思ひます。

NO	科名	発表テーマ	発表者
1	臨床検査科	COPD(慢性閉塞性肺疾患)への対応	竹内 諭
2	栄養管理科	業務委託から1年 ～食事の質向上をめざして～	石田 里美
3	外科外来	乳癌検診の理解度を向上する取り組みについて	伊藤 直子
4	歯科	満足度を重視した患者数増加の取り組みについて	廣戸 則文
5	内科外来	清潔な内視鏡操作と感染予防について	河口 和美

## 医療リスクマネジメント講習会



5月18日、医療安全部門主催の講習会を開催しました。今回のテーマは『医療におけるリスクマネジメント』で、その意義、ヒヤリハット分析方法、医療事故などについて勉強することができました。患者様が安心して良質の医療が受けられるよう取り組んでいきたいと思ひます。

## 資格取得おめでとうございます

### 呼吸療法認定士

佐伯 伸子  
(理学療法士)

### やまぐち糖尿病療養指導士

本山 紗織 (看護師)  
竹内 諭 (臨床検査技師)  
松村 紀美子 (看護師)  
西村 由香 (薬剤師)

## 編集後記

◆「和敬清寂」茶道の教えです。お茶の道に入って数十年、去年から内弟子を採って教える立場になりました。急速に変化するストレス社会の中、今足りないのは「本来の自分に還る場所」です。心清らかになるそんな場所を見つけてみませんか。(S. K)

◆7月は天の川(七夕)、9月は中秋の名月  
宇宙からの素敵な贈り物に癒されます♥  
短冊に書いた願ひ事、叶うといいですね…(K&S)

◆病院だよりを作るための話し合ひで、日頃ゆつくり話せないメンバーの方と話せたことがとても貴重な経験になりました。次は編集の仕事もいかな…☆(AG)

◆食欲の秋、スポーツの秋、読書の秋... 小さい秋をさがして～わが家のすず虫も、もうすぐ秋の声を届けてくれます。子育ての合間、癒されます◎ (心)

◆メンバーに任せっきりになってしまいました。次回から出来る限り参加していきたいと思ひます。毎日とても暑い日が続くので体調管理に気を付けて頑張りましょう♥ (K)

◆日立病院だより編集にあたり、改めて病院全体のスタッフの頑張りを知りました。患者様に愛される病院になれば良いなと改めて思ひました。(T)